令和8年度　札幌日本大学高等学校　学力認定調査

国語解答用紙

一（18点）

問一
(1) 生息　(2) 催促　(3) 務め（めた）　（2点×3）

問二
1つ目 アウキ　2つ目 イオ　3つ目 エカ　（2点×3）

問三
(1) 玉石　(2) 異曲　(3) 低頭　（2点×3）

二（28点）

問一
(a) さえぎる　(b) 雰囲気　（2点×2）

問二
(i) ウ　(ii) ア　（2点×2）

問三
最初 娘の彼氏に対　最後 容れてくれた　から。（3点）

問四
イ　（3点）

問五
エ　（3点）

問六
僕が死んだお兄さんに似ているから親しく受け容れてくれただけで、僕自身を受け容れてくれてはいないと思ったから。　（5点）

問七
②・④　（3点×2）

三（18点）

問一
(a) いうよう　(b) いたわしけれ　（2点×2）

問二
イ　（3点）

問三
ウ　（3点）

問四
寿命　（2点）

問五
ゑしまが磯といふ所　（3点）

問六
エ　（3点）

四（28点）

問一
(a) そむけ　(b) 透明　(c) 侵入　（2点×3）

問二
顔（「顔」）　（3点）

問三
イ　（3点）

問四
他人に見られているのに反応しないで、無表情になっていること。　（4点）

問五
他人へ呼びかけや訴えかけで、切迫力を持って他者へはたらきかける点。　（4点）

問六
だれかある特定のひと　（4点）

問七
ウ　（4点）

五（8点）

A
人手不足の解消が挙げられます。AIを活用することで大幅に作業時間を短縮することができるため、業務の効率化を図ることができると考えます。　（4点）

B
人間の思考力を奪う危険性が挙げられます。AI技術がさらに進めば、人間自身が考える機会がますます減ってしまい、思考力が低下する心配がありますが。　（4点）

受験番号
出身中学校
中学校
氏　名
得　点